詩3ッ

露古

愛のうたのように

泣いてごらんなさいな
空が高いと誰が言いましたか
空は裂けるでしょう
愛のうたのように輝きながら砕け散るでしょう
そしていつか必ず私はあなたを裏切るでしょう

でもそれは今ではない
ぜったいに

ドリーーーーーーーーーム

船に乗る夢しか見ない
だから僕はずっと船に乗っている
泳げないから甲板には出ない
僕の隣で君はずっと喋っている
壮大な夢の話を僕に聞かせたいらしい
でも僕は君の夢を知らない
そう言うと君はひどく驚いてこう言った
そんなはずはない
だってこれは俺の夢たぜ

なんてひどい夢なんだ

わらい

ワライダケがぽつぽつわらう
真っ正直にぽつぽつわらう